

**研修レベル**

- 初期段階(実務経験1-2年目)  
 スタンダード段階(実務経験5年目まで)

- アドバンス I 段階(実務経験6-10年目)  
 アドバンス II 段階(実務経験11年目以降)

研修会名	WISC-V検査結果の学校現場での活用 ～ 検査結果の正しい解釈から指導・支援へ～		
企画委員会	教育分野委員会		
企画主旨	<p>2022年に刊行されたWISC-Vは、園や学校で学習や生活への適応に難しさのある幼児・児童・生徒への支援に必要なアセスメントとして、教育現場に浸透しつつあります。</p> <p>昨年の本研修会では多くの方にご参加いただき、アセスメントを行う側の心理職が検査結果を適切に解釈し、幼児・児童・生徒の学習や生活上の適応改善のために効果的に支援者や保護者に伝える方法を学んでいただきました。</p> <p>今年度も事例検討を行いながら、実際に困っている子どもと保護者と学校現場のニーズをどう調整するか、子どもたちの課題発見から検査にどう繋いでいくか、また検査結果をどう教育現場で活かし、幼児・児童・生徒の指導と支援につなげるか等、アセスメントの実施側だけでなく、様々な立場からのコーディネーションや協働の視点も取り上げていきます。</p> <p>幅広い経験の方々へのご参加をお待ちしております。</p>		
開催日	2026年 5月 30日 (土)	10:00 ~ 16:25	実研修時間 5時間
会場/形式	ZOOM ウェビナー	定員	500名
対象者	公認心理師その他心理職、守秘義務のある専門職、日心協インターンシップ生		
受講料	会員:4,000円 非会員:8,000円 インターンシップ生:2,000円 ※会員は会費納入済が必須です。		
専門認定	テーマ別研修 分野共通 5単位		
<b>【プログラム】</b>			
10:00~10:05	事務連絡		
午前の部①	テーマ	幼児・児童・生徒の困難さの発見と検査への繋ぎ、結果の活用	
10:05~10:55 (50分)	講師	田中容子	
	所属	三鷹市教育委員会	
	内容	講演	
10:55~11:00	(休憩)5分		
午前の部②	テーマ	WISC-V 結果解釈の基本的な考え方	
11:00~11:55 (55分)	講師	大六一志	
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター	
	内容	講演	
11:55~12:55	(昼休み)60分		
午後の部①	テーマ	WISC-V 合成得点(FSIQおよび指標得点)の解釈と支援・指導	
12:55~14:55 (120分)	講師	大六一志	
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター	
	内容	講演	
14:55~15:05	(休憩)10分		
午後の部②	テーマ	事例検討と学校での活用	
15:05~15:55 (50分)	講師	大六一志・田中容子	
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター・三鷹市教育委員会	
	内容	講演	
午後の部③	テーマ	質疑応答	
15:55~16:20 (25分)	講師	大六一志	
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター	
	内容	質疑応答	
16:20~16:25	事務連絡	受講確認フォームの説明、他	

注)本研修は日本公認心理師協会の専門認定制度におけるテーマ別研修に位置づけられます。臨床心理士の参加者が3割以上の場合は臨床心理士更新ポイントを申請予定です。